

## 第5章 計画の推進に向けて

### 1 関係機関・団体等との連携

#### (1) 市民や関係団体との連携

子育てを社会全体で支援していくためには、市民、保育所や幼稚園、学校、その他子育てに関わる関係団体や関係機関、行政などがパートナーシップの視点で連携することが不可欠です。

本計画の推進にあたっては、関係機関・団体等との連携を深め、情報の共有化を図りながら事業を推進・調整していくとともに、家庭・地域・事業者・学校・行政それぞれが子育てや子どもの健全育成に対する責任や自ら果たすべき役割を認識し、互いに力を合わせながら、子育て支援に関わるさまざまな施策の計画的・総合的な推進に取り組みます。

#### (2) 地域の人材の確保と連携

市民の子育てに対するさまざまなニーズに対応していくため、保育士、教員などの子育てに関わる専門職員だけでなく、ボランティアなど、地域で子育てを支援する幅広い人材の確保・育成に努めます。

#### (3) 国・県等との連携

総合的かつ効果的な次世代育成支援対策の推進を図るため、国・県との連携を図るとともに、市においては、福祉部門、教育部門、保健部門等との一体的な推進体制のもと、各部署が連携し次世代育成の推進を図ります。

### 2 計画の進捗状況の管理・評価

本計画は、子どもの育ちや子育て家庭に理解と関心を持ち、市民をはじめ地域や関係機関など社会全体で連携していこうとするものです。このため、計画の内容を広く市民に理解してもらうために、広報や市のホームページをはじめ、あらゆる機会をとらえて計画の周知を図ります。

また、関係機関・団体と連携をとりながら、計画の実現に向けて進捗状況の把握、点検及び評価を行うとともに、PDCAサイクル（計画－実施－評価－改善検討）による効率的な行政運営を目指していきます。

### 3 家庭、地域、事業者の役割

本計画の推進にあたっては、家庭はもとより地域、事業者の方々のご協力が必要です。そこで、皆さんに取り組んでいただきたい事項として具体的な取り組み目標を掲げました。

#### (1) 家庭において

##### 基本的な生活習慣を定着させましょう

- ◆ 早寝、早起き等、生活のリズムをつけましょう。
- ◆ 規則正しい食習慣とバランスのよい食事をこころがけましょう。
- ◆ テレビやビデオを見るのを控え、外で友だちと遊ぶ時間をとらせましょう。

##### 子どもの自立心を育てましょう

- ◆ 子どもに過剰な期待や干渉をせず、子どもの話をよく聞きましょう。
- ◆ 子どもの興味や関心を大切にし、意欲を伸ばしましょう。
- ◆ 子どもの人権を尊重し、「自分自身が大切にされている」と実感できるようにしましょう。

##### 子どもに社会のルールを身につけさせましょう

- ◆ 間違ったことをした場合には、しっかり叱りましょう。
- ◆ 家庭や社会のルールについて、子どもと話し合しましょう。
- ◆ 自分の行動に責任があることに気づかせましょう。

##### 家庭を大切にし、協力して子育てをしましょう

- ◆ 家族みんなが、お互いを信頼し、協力して子育てをしましょう。
- ◆ 家族があいさつを交わす習慣をつけましょう。
- ◆ 特に父親は家族と過ごす時間をつくり、積極的に子育てに参加しましょう。

##### 子どもの成長に応じた接し方をしましょう

- ◆ 乳児期は、親子のふれあいを大切にし、基本的信頼感を育むように努めましょう。
- ◆ 幼児期は、好奇心を発揮させて自分の力で挑戦させましょう。
- ◆ 学童期は、異年齢を含め友だちと一緒に遊ぶ機会を多く持たせましょう。

##### 子育てを前向きにとらえましょう

- ◆ 学校や地域の行事になるべく参加し、子育て仲間を作りましょう。
- ◆ 子育てに関する情報を、積極的に集め、仲間に広めましょう。
- ◆ ストレスを感じたら、心身のリフレッシュをしましょう。

## (2) 地域において

### 子どもをあたたかく見守りましょう

- ◆ 他人の子でもなるべく声をかけ、必要なときは注意しましょう。
- ◆ 子どもの安全に注意し、事故の危険があるときは親に、虐待のおそれがあるときは市役所や児童相談所等に連絡しましょう。
- ◆ 地域の伝統文化や行事を子どもたちに伝えましょう。

### 子どもの居場所をつくりましょう

- ◆ 乳幼児を連れた親子が気軽に集まれるようにしましょう。
- ◆ 子どもの意見を聞きながら、子どもをいろいろな活動に参加させましょう。
- ◆ 中学生・高校生が参加しやすい地域のイベント等を行いましょう。

### 地域で人のつながりを深めましょう

- ◆ 地域の行事に、なるべく多くの人が集まるようにしましょう。
- ◆ 近所同士で、お互い積極的にあいさつを交わしましょう。
- ◆ 町内会活動に、ITを利用する等、情報交換を密にしましょう。

## (3) 事業者において

### 子育てしやすい職場環境をつくりましょう

- ◆ 事業主として次世代育成支援行動計画を策定しましょう。
- ◆ 子どもが病気のときや、参観日等に従業員が休暇をとりやすくするために、半日有給休暇等の制度を取り入れましょう。
- ◆ 週1日、ノー残業デーを設け、定時帰宅できる雰囲気をつくりましょう。

### 職場見学や体験学習を受け入れましょう

- ◆ 働く親の姿を、子どもたちに見せる機会をつくりましょう。
- ◆ 中学生・高校生の職場体験を積極的に受け入れましょう。
- ◆ 学校からの講師派遣依頼等に協力しましょう。

### 地域とのかかわりを深めましょう

- ◆ 地域の子どもに関心を持ちましょう。
- ◆ 地域について理解し、地域の行事に積極的に協力しましょう。
- ◆ 安全パトロールへの参加等、地域の一員としての活動に参加しましょう。

■ 計画の総合的な推進のイメージ図



計画の推進に向けて